

施設名	展覧会・イベント	日時・場所	費用・定員・申し込み
安曇野高橋節郎記念美術館 Tel.81-3030	二十五絃箏コンサート	10月7日(土)14:00～ 場主屋	無料(要入館料) 定18人(先着順・未就学児入場不可) 申10月6日(金)までに電話で
豊科郷土博物館 Tel.72-5672	裂き織体験ワークショップ	10月15日(日) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 場鐘の鳴る丘集会所	300円(要穂高資料館入館料) 定各回3人 申10月3日(火)から電話で
田淵行男記念館 Tel.72-9964	田淵行男写真展 天然色の世界	10月17日(火)～2月12日(月・祝) 場1階展示室	要入館料
穂高交流学習センター「みらい」 Tel.81-3111	0歳からのミニコンサート	10月27日(金) ①10:00～10:30 ②11:30～12:00 場豊科交流学習センター「きぼう」多目的交流ホール	100円(大人のみ) 定各回50人(当日先着順)

■休館日、開館時間などは各施設へお問合せください

こどもと大人のための
パーカッション
打楽器コンサート

パーカッションデュオカメハの
コンサートを開催します。



© ayan@shindo

10月22日(日)11:00～12:00(開場10:30)
場穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール
費大人500円、中学生以下100円
定200人(先着順・未就園児入場不可)
申9月26日(火)から「みらい」で直接チケットを購入
問文化課 Tel.71-2463

文書館講演会

地域歴史資料保全の現状と課題
—地域の歴史と文化は遺せるか—

10月22日(日)13:30～15:00(開場13:00)
場堀金公民館講堂
講西村慎太郎さん(国文学研究資料館)
費無料 定100人(先着順)
申9月25日(月)から電話・ファクス・メールいずれかで
問文書館 Tel.71-5123 Fax71-5127
✉bunshokan@city.azumino.nagano.jp



荻原のオフネ

明科七貴の荻原神社の秋祭りでは、大きなお船が曳行されます。長さ約17m、高さ約6.5mのお船は「青・黄・赤・白・黒」の五色の船幕や杉葉に加え、人形も飾られます。大きな特徴は、船べりに灯される200本を超えるろうそくです。ろうそくが灯されるお船は、荻原のほか潮神明宮の柴舟などにも見られます。

今年の荻原神社のお祭りは、10月8日・9日に行われ、荻原農村都市交流センターから神社までの間をお船が曳かれます。第1日目の宵祭りでは、ろうそくの火を揺らしながら曳かれていく巨大なお船の姿は迫力満点です。

コラム 市誌編さんだより 第15回
ろうそくが灯される荻原神社のお船

市誌編さん専門調査会
民俗部会 事務局 逸見 大悟

その由来はわかりませんが、明科地域ならではの特徴と言えます。

荻原のお船は、戦前から「若貴連」という青年たちが主体となって曳行していましたが、戦後、若者の減少により、平成11年に解散を余儀なくされます。翌年、地域の皆さんにより「秋祭り実行委員会」が結成され、現在までお船の組立てや飾りつけ、人形の制作やお囃子の演奏が保存・継承されています。



リサーチの様子

東京藝術大学安曇野AIR
作品展示 Roundabout

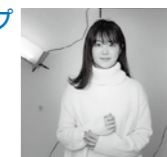
7月から市内で取材・作品の制作を行ってきた、東京藝術大学を修了したアーティスト3人(白井仁美さん、及川春菜さん、鈴木希果さん)が、その成果を発表します。

10月7日(土) ▶ 10月19日(木)9:00～20:00 (土日祝18:00)

穂高交流学習センター「みらい」展示ギャラリー 入館無料 文化課 Tel.71-2463

関連企画

- ギャラリートーク
10月7日(土)13:30～
場穂高交流学習センター
「みらい」展示ギャラリー
申不要
- 及川春菜 ガラス キャンドル制作ワークショップ
10月8日(日)13:00～15:00
場穂高交流学習センター「みらい」
費無料 定6人(先着順)
申9月25日(月)から10月3日(火)に電話で



及川春菜さん

豊科近代美術館 秋の特別展

宮芳平 生誕130周年記念 作品とエピソードで綴る生涯



宮芳平《自画像》1950年頃

美術教師として多くの生徒に慕われた洋画家・宮芳平の自伝を軸に、言葉やエピソードとともに約120点を展示します。

日時 10月9日(月・祝)まで
9:00～17:00

場所 美術館2階展示室
費用 要入館料

関連企画

ガリ版体験ワークショップオリジナル"AYUMI"を刷ろう!

10月7日(土)①10:30～②14:00～
場美術館オリエンテーションルーム
小学生以上(小学生は保護者同伴)
費500円 定各回10人(先着順)
申9月26日(火)から電話で
問豊科近代美術館 Tel.73-5638

貞享義民記念館企画展

加助伝説—その男怨霊か、英雄か。



貞享騒動の中心に立ち処刑された多田加助。後の世の中では祀られ、信仰されてきた「加助の伝説」に迫ります。

日時 9月30日(土)
▶10月29日(日)
9:00～17:00

場所 1階企画展示室
費用 無料(常設展は要入館料)

関連企画

講演会 加助が傾けた松本城

10月15日(日)13:30～15:00
場三郷公民館2階講義室
講丸山哲治さん 費100円
定60人(当日先着順) 申不要
問貞享義民記念館 Tel.77-7550